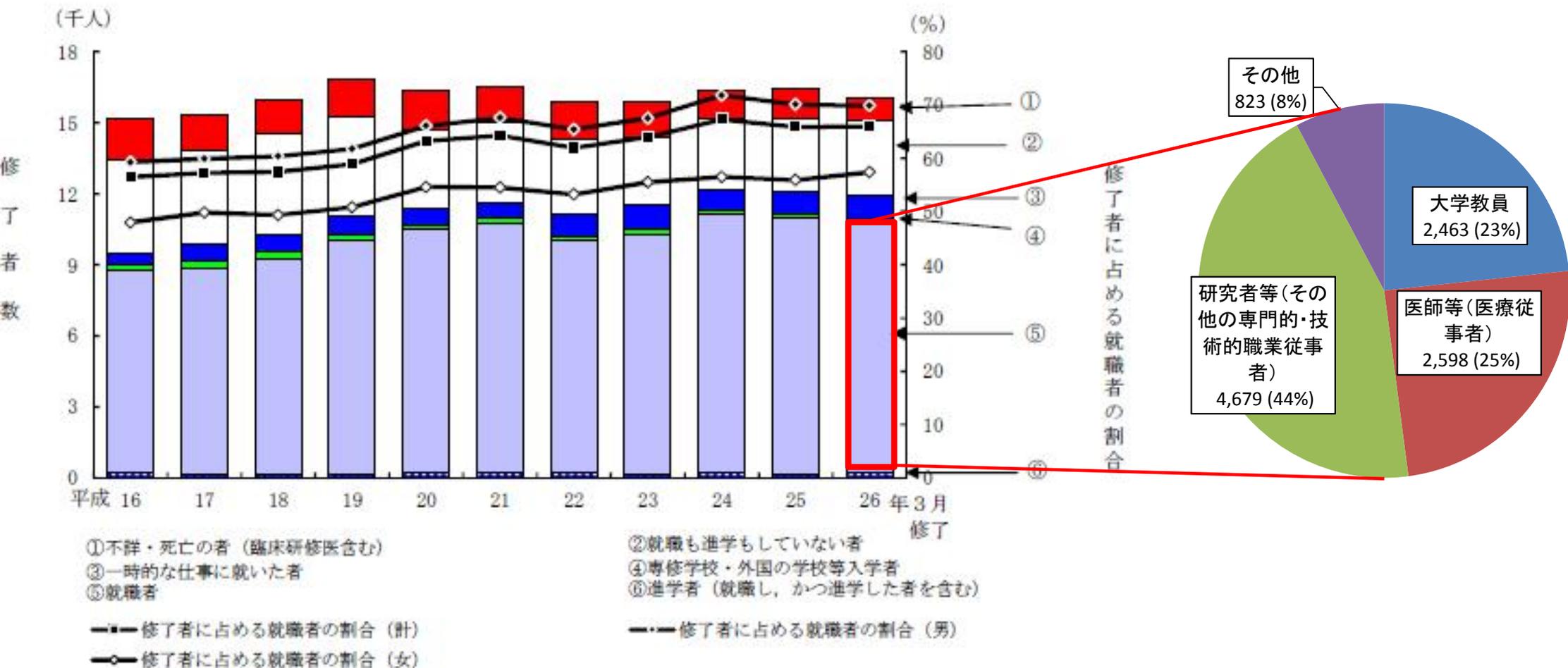


若手研究者に関するデータ

博士号取得者の卒業後の状況（フロー）

【博士課程卒業者の卒業後の状況】

【博士課程卒業者の就職状況】 (n=10,563)

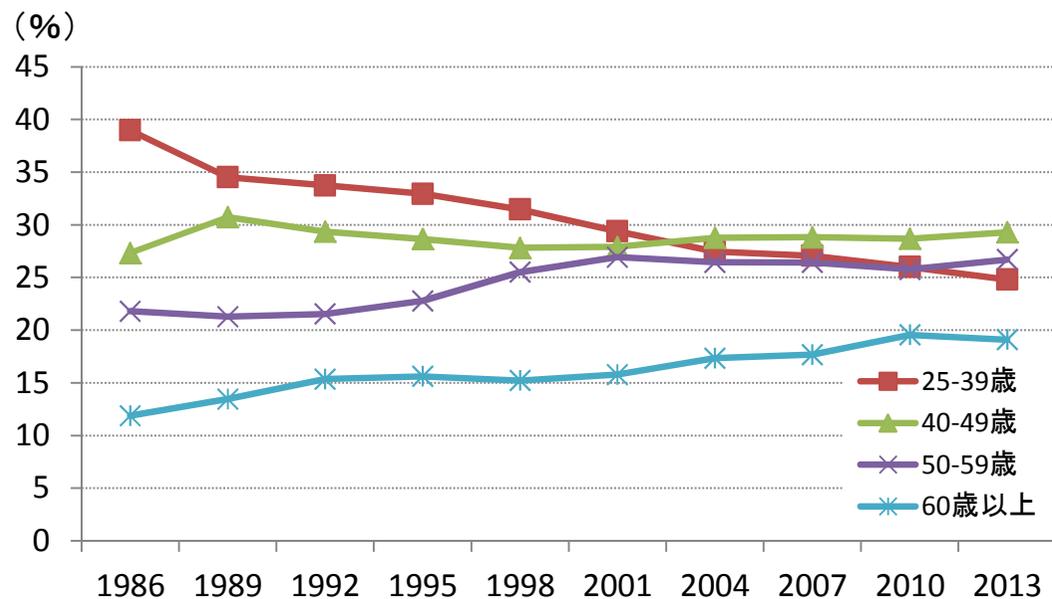


出典：「平成26年度学校基本調査報告書」より文部科学省作成

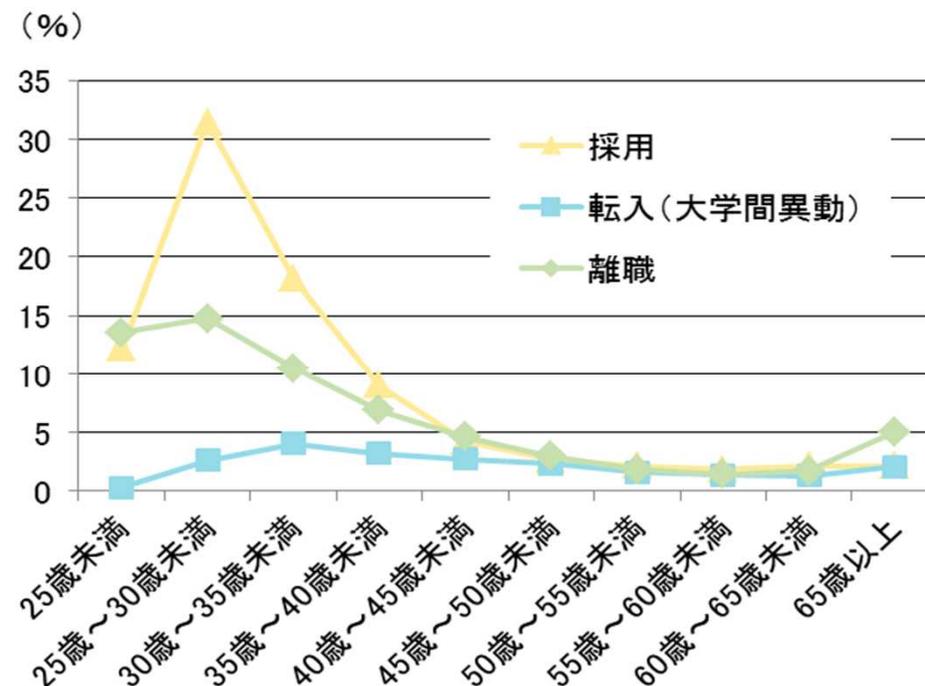
大学及び公的研究機関における研究者の状況

- 大学において、39歳以下の若手教員の割合が低下傾向にある一方、50歳以上の教員の割合が増加傾向。
- 大学本務教員の異動者数の割合については、25～30歳未満をピークに年齢が上がるにつれて減少。若手教員の流動性は高いが、シニア教員の流動性は低い。

大学本務教員の年齢階層構造



大学本務教員の異動状況



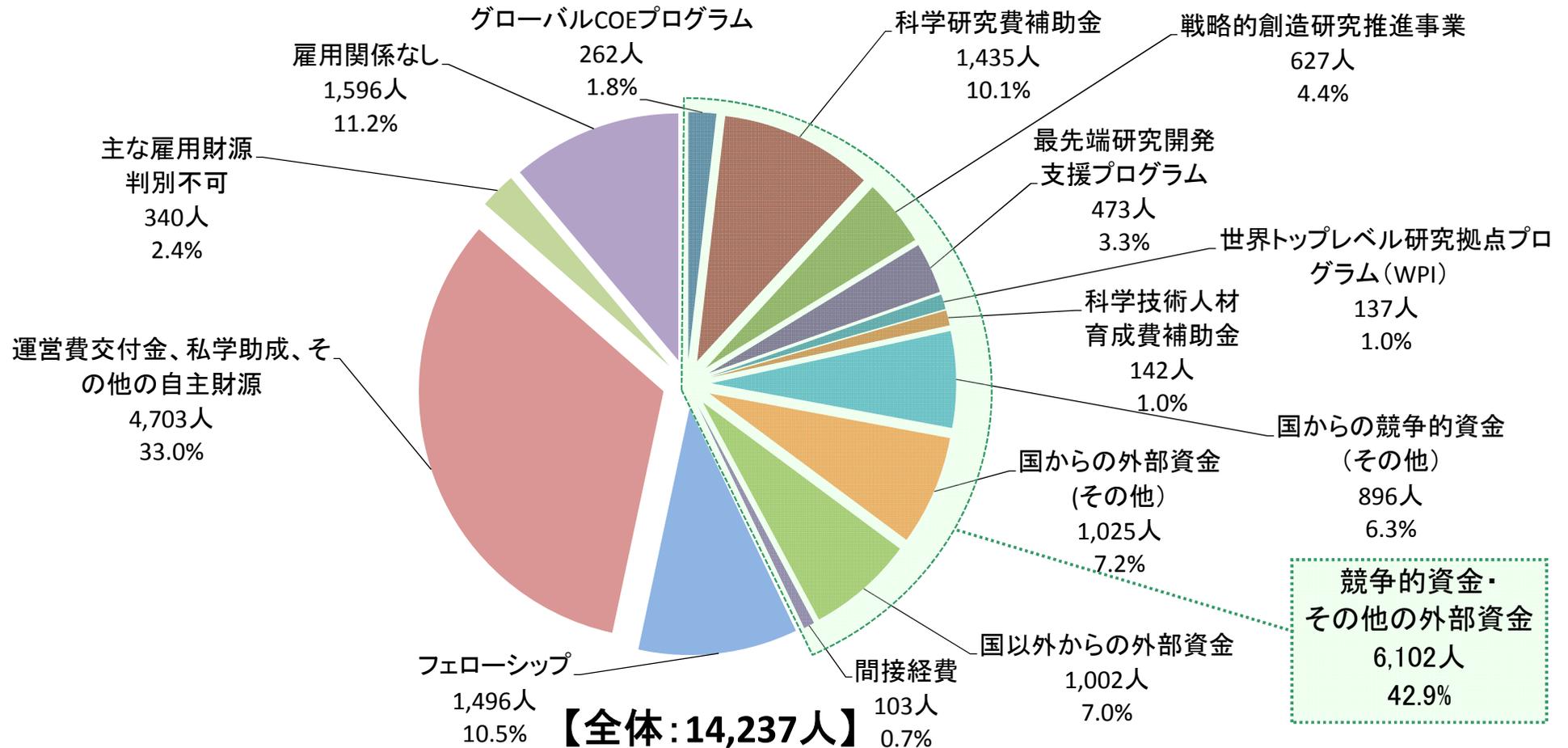
※ 本務教員とは当該学校に籍のある常勤教員

出典: 文部科学省「学校教員統計調査」

出典: 「学校教員統計調査」(平成22年度)を基に文部科学省作成

ポストドクター等の主な雇用財源

○ポストドクター等の雇用財源の約半分(42.9%)は、競争的資金等の外部資金である。



出典: 科学技術・学術政策研究所「ポストドクター等の雇用・進路に関する調査—大学・公的研究機関への全数調査(2012年度実績)—」

研究大学における任期付教員の雇用財源調査（速報版）

- 研究大学(RU11)においては、任期なし教員ポストのシニア化、若手教員の任期なしポストの減少・任期付ポストの増加が顕著。
- 任期付教員の雇用財源は、競争的資金等の外部資金の割合が増加。

